



美方の進路

2020年6月号

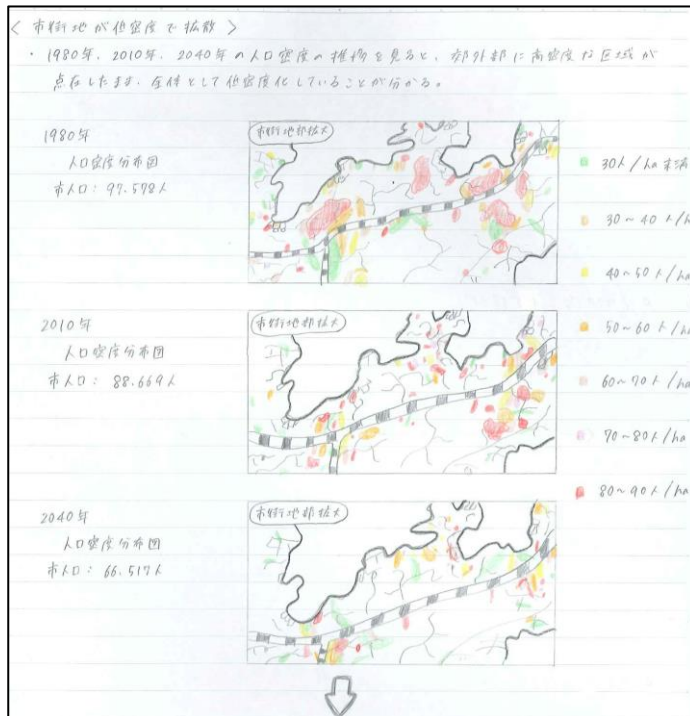
No.3

～ まだ何者でもない君は ～

探究への第一歩 ～1年春休み個人探究レポートから～

6/5(水) 1年生論考では、中学校時代にそれぞれがどのような探究活動を行ってきたか、紹介しました。お互いについて深く理解し合える時間となりました。
そこで活用した〈現代社会の課題〉「中学校時代の探究活動レポート」から紹介します。

<レポート紹介>



単に「人口減少」との指摘でとまらずに、〈市街地が郊外部に低密度で拡散している〉、と課題をより明確化できています。

② 高校で調べた深い問いについて

<若狭町の現状>

・空き家の数が増えている

	平成22年	平成24年	平成26年	平成28年
若狭町全体の空き家戸数	258	299	291	298
若狭町の世帯数	4,998	5,022	5,058	5,076
65歳以上一人暮らし世帯	429	562	626	473
65歳以上夫婦のみ世帯	437	446	482	511

↳ 空き家の数が増加している
・65歳以上の一人暮らし世帯や、65歳以上の夫婦のみの世帯数が増えている

<空き家の活用方法>

- ・修繕して売る
 - ・民泊で経営する
 - ・解体して土地活用
 - ・カフェを作る
- ↳ 若狭町の特産品を中心にメニューを考案

若狭町の空き家戸数の増加状況について、町全体の世帯数や高齢者1人暮らし世帯の変遷と言った複数の視点から浮き彫りにしています。

・私の地域は、明治時代ごろから栽培されている伝統野菜があります。越前白茎じょうじです。

私の地域では、農家のちねがうけついでくれています。ですが、現在少子高齢化が進んでいるので、今後伝統野菜をうけついでいく人が減り、誰もいなくなるのではないかしら思いました。

根も茎も食べられる
葉ごぼうを代表する品種で全国的にも珍しい野菜である
農家の女性グループが栽培している。

少子高齢化は、伝統食の継承の危機にもつながる！

伝統食とは・・・地域で生産される農林水産物を用いて加工、調理された食物。その地域の風土や習慣に合わせて長い年月をかけて形作られたもの。

問いの深さは、思考や想像力を刺激する。

問いをどう太らせ育てていくか・・・。

答えられない問いを、いつも傍らに置いて

おくというのもいいものです。

3年 進学講演会 6/5

Z oom によるライブ講演会 蔵下克哉先生

新大学入試では、総合型（IBAO）でも学校推薦型でも一般でも「学力」をベースにした選抜

共通テストでは、教科を問わず、「時事的で実生活に関連するテーマ」が出題されるよ。

求められる学力とは、
思考力、判断力、表現力。

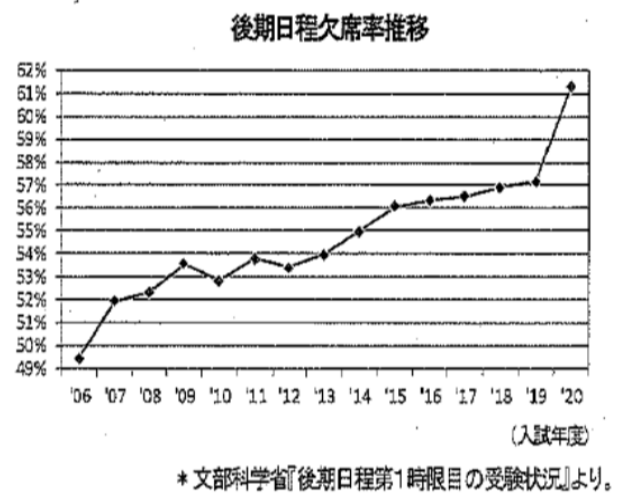
まずは、ノートの取り方から工夫しよう（ただ「板書を写す」ことからの脱却を！）



今春の大学入試結果より

～最後の最後まで諦めないこと～

2020年度入試結果より benesse調べ			倍率
金沢大学	医学部. 作業療法学科	前	1.2
金沢大学	医学部. 看護学科	後	1.0
金沢大学	人間社会学部. 経済学類	前	1.3
信州大学	理学部. 化学科	後	1.1
東京学芸大学	初等/学校教育	前	1.1
東京学芸大学	中等/理科	後	0.8
福井大学	工学部. 物質生命科学	後	1.1
三重大学	医学部. 看護	前	1.3
富山県立大学	工学部. 生物工	前	0.8
名古屋市立大学	人文社会学部. 国際文化学科	後	1.2
滋賀県立大学	環境科学部. 環境政策学科	後	1.1
福知山公立大学	情報学部. 情報学科	前	1.1



まだ何者でもない君は 何者にでもなれる

俵万智